

総合人間科学

M1-80025Z1

1 ユニットの概要

本ユニットでは、人間性豊かな良医になるため、人間に関わるあらゆる領域の問題について、主体的かつ継続的に取り組む姿勢を身につける。広い視野に立ち、総合的に考え行動する能力を養う。

本学で開講される授業の中から1つの授業を選択履修する。それに加えて「いしかわシティカレッジ」の授業を履修することもできる。

個々の授業の詳細は、本学の授業については電子シラバスの授業内容一覧と授業計画表に、「いしかわシティカレッジ」の授業については募集ガイドに記してある。「いしかわシティカレッジ」で選択できる授業は別途示す。

2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技能
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探求心

3 ユニットの到達目標（アウトカム）：

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 自然や生命現象について、様々な視点から考察を加えることができる。(①、②、⑥)
- 人間の作り出した文化や思想について、様々な視点から考察を加えることができる。(①、②、⑥)

*上記ユニット全体の到達目標に加え、個々の授業で到達目標を定める。それらは電子シラバスの授業内容一覧に記してある。

4 学 習 方 略

個々の授業の学習方略は、電子シラバスの授業内容一覧に記してある。

5 評 価

- (1) 個々の授業で評価方法を定め、授業ごとに評価する。評価方法は、本学の授業については電子シラバスの授業内容一覧に、「いしかわシティカレッジ」の授業については募集ガイドに記してある。
- (2) 「いしかわシティカレッジ」の授業を履修した場合の科目成績は、「いしかわシティカレッジ」の授業成績と学内の授業成績との上位の点数とする。

6 授業スケジュール

別項参照

7 事前事後学修について

電子シラバスを常に確認し、参考資料が掲載されている場合は、必ず事前に目を通してから受講すること。授業中に授業担当者から事前準備や復習の指示があった場合は、必ずそれに従うこと。

【自己学習（準備学習）に必要な時間】

1 時限あたり 予習：30 分、復習：30 分

8 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- ・ユニットの途中で行う小テストは採点して返却し、授業中に解説する。
- ・ユニットの途中で提出するレポートは、個別にコメントを添えて返却する。
- ・小テストやレポートから受講者の理解度が低いことが明らかになった項目については、授業の中で繰り返し解説する。

9 教育担当者

ユニット責任者：橋本 光正(*) 物理学

教授	石垣 靖人	総合医学研究所	東海林 博樹(*)	生物学
准教授	田崎 隆史	総合医学研究所	橋本 光正(*)	物理学
	村上 学	医動物学		

講師	井上 具規(*)	数学	酒井 大輔(*)	生物学
	久司 一葉(*)	医療コミュニケーション学		
	谷口 真	総合医学研究所	逆井 良	生化学 I

非常勤講師 大村 雅章

末松 智

(*) = 一般教育機構

10 参考図書・文献

個々の授業で紹介する。

総合人間科学

令和5年度開講授業

授業コード タイトル(担当者) 【キーワード】

A1	日常に潜む数学 (井上) 【数学的思考、事象の分析、統合】
A2	イタリア・ルネサンスの美術 (大村) 【美術、絵画、修復】
A3	医学生のカリヤ教育 (久司) 【医学部、初学者、カリヤ教育】
A4	遺伝子解析入門 (東海林・石垣・酒井)【RNA、DNA、遺伝子工学、遺伝子改変動物】
A5	メディカル・ドローイング (末松) 【描写、考古学、復元画】
A6	実験動物学 (田崎) 【実験動物、動物福祉、発生工学】
A7	放射線生物学入門 (橋本・奥田・逆井・谷口)【核医学、DNA修復、分子細胞生物学】
A8	病気と害虫 (村上 学) 【昆虫、感染症、節足動物】